

緑友会コミュニケーション誌

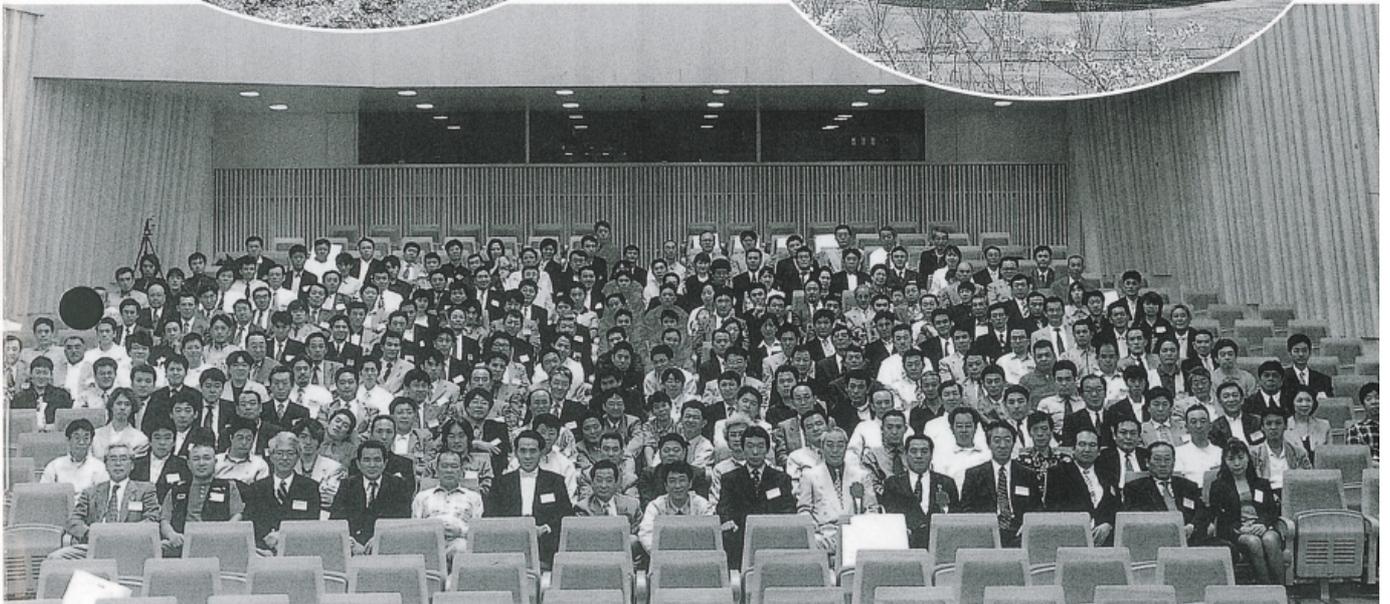
FRIENDS OF GREEN

フレンズ オブ グリーン

1999年2月発行

No. 98

佐賀県鹿島市大字納富分2907-1
発行人 松浦 正欣 佐賀県印刷人若楠会
編集人 やまなし印刷若人会



第41回 全国印刷緑友会鹿児島大会

 全国印刷緑友会

第41回 全国印刷緑友会鹿児島大会開催される



今回の鹿児島大会のコンセプトは音楽と人間と大自然との融合。天孫降臨の地「霧島」の大自然の中で素晴らしい音楽に耳を傾け、神々と触れ合い、海の幸、山の幸に舌鼓を打っていただきたい…。

まず最初に鹿児島が誇る霧島国際音楽ホール「みやまコンセール」にて式典。なんと身重の岩重会長夫人、岩重志織さんの司会進行で行われました。今回の式典は、あらゆる面において電気やコンピューターに頼っている現代社会の中で、あえて「生の音」にこだわりました。皆様にご入場していただく際もテープやCDによるBGMではなく弦楽四重奏の奏でる生の音楽で皆様をお迎えさせていただきました。また、黎明さつま岩倉克太郎君開会宣言にはじまり、徳島一国会 乾 孝康君の綱領唱和、実行委員長挨拶、松浦正欣全



国会長のご挨拶等もマイクを通さずに肉声で皆様へお届けいたしました。音楽会におきましても世界で活躍されているフルート奏者とピアニストお招きして生のクラシックを皆様に聴いていただきました。私たちがコンセプトに添って考えた結果がこのような式典になりました。

次に霧島神宮にて合同参拝。ご来賓の皆様、常任幹事の皆様、グループ長の皆様方には社殿にご登壇いただき、またその他の参加メンバーの方々には社殿の下にて商売繁盛を祈念しお祓いをしていただきました。また社殿前にて荘厳かつ勇壮なる九面太鼓を聴き、「霧島」に降りたつ神々と触れ合っていました。

最後に、霧島ロイヤルホテルへ移動。少しでも皆様にゆっくりしていただくよう温泉タイムをたっぷりとりらせて



いただきました。やはり霧島といえば温泉。硫黄の匂いの「神様のバスルーム」で日頃の疲れを癒していただけたことと思います。懇親会におきましては黎明さつま岩重昌勝会長の挨拶にはじまり、鹿児島県印刷工業組合理事長柳 正保様、並びに全国青年印刷人協議会議長 神田貞利様より来賓のご挨拶をいただき、長尾良宣直前会長のご発声で乾杯。その後、ジャズ演奏を基調にディナーショー形式で皆様方にはご歓談いただきました。また、今後の緑友会の交流の場が益々活発に広がっていきますようPRタイムにも多くの時間をとり、各主管団体の皆様に声高らかにアピールしていただきました。最初に次期セミナーの名古屋而立会、次に次期総会の徳島一国会、そして40周年行事の茨城印刷緑友会、30周年行事の金沢青年印刷人クラブ、また、九



州・山口青年印刷人大会の福岡印刷若葉会へと続き、次期全国大会開催地広島 of 広島青年印刷研究会へ大会旗を伝達いたしました。

そして最後に恒例の「靴が鳴る」の大合唱で第41回全国印刷緑友会を閉会いたしました。

第41回 全国印刷緑友会鹿児島大会を終えて

実行委員長 笹山雄司

第41回全国印刷緑友会鹿児島大会に際しましては、大変お忙しい中全国各地より多数のご参加をいただきまして誠にありがとうございました。

今回の鹿児島大会を開催するにあたり、場所の選定は？ 開催日は？ テーマは？ 等々、いろいろな意見やプランを出し合い、いくつかの候補を上げました。

まず、第一の候補地に上がったのが、鹿児島の楽園「天文館」。昨今の不況や日頃のうっぷんを皆様お得意の乱痴気騒ぎでぶっとばしてもらおうという大名コース。

第二の候補地に上がったのが、世界のソニー、京セラを擁する鹿児島の新興都市「国分」。最新の超おしゃれな“ホテル京セラ”で素敵な夜を過ごしてもらおうという鹿児島トレンドコース。

そして第三の候補地に上がったのが、鹿児島最大のリゾート地「霧島」。のんびり温泉に入って、おいしい焼酎を飲んで、ゆっくり過ごしてもらおうという、森林リフレッシュコース。しかし、どの場所も捨てがたく、検討に検討を重ねた結果、場所は霧島に決定。そしてここから第41回全国印刷緑友会鹿児島大会のプランニングがはじまったのでした。

霧島といえば温泉。でも温泉だけじゃつまらない。幸い、霧島には日本有数の国際音楽ホール「みやまコンセール」がごぞいます。早速、式典会場は「みやまコンセール」に決まりました。でも、せっかく「みやまコンセール」でやるんだったら、すばらしいクラシック音楽を皆様に聴いてもらいたい…。そして今回のテーマ — 「変革と調和」シンフォニー in かごしま— が生まれてきたのです。



また、霧島といえば天孫降臨の地。ここ神話の里「霧島」にある霧島神宮は平安時代からの歴史を誇る由緒あるお宮。この霧島神社において、伝統ある勇壮な九面太鼓を緑友会のメンバーのためだけに聴かしてもらいたい。駄目もとで交渉にあたった結果、我々の情熱が通じこれもクリア。さらに、懇親会の席では、鹿児島の名産品「焼酎」を皆様に飲んでもらおうと国文酒造協同組合に相談しましたところ、たくさんの焼酎をご提供いただき、皆様にいやという程飲んでいただきました。

鹿児島大会へご参加くださった皆様楽しんでいただけますよう、黎明さつま会員一同力を合せて準備をすすめて皆様をお迎えさせていただきます。長時間にわたりおつきあいいただき、無事に鹿児島大会を終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、大会開催にあたり、多大なるご支援ご協力を賜りました業界関連の皆様へ深く感謝申し上げますとともに次回開催地の広島青年印刷研究会の皆様のご成功をお祈り申し上げます。

MAKING OF 全国大会

鹿児島県印刷工業組合青年部 黎明さつま 会長 岩重昌勝

平成10年9月25日、待望の週間天気予報が発表された。ある程度諦めてはいたが、何とかなるのではという期待があればこそ、ここまで頑張ってきたのである。予報は晴天でなければならない。カンピーでなくては意味がないのだ。なぜなら鹿児島地方の予報で少しでも曇りとでると、我らのステージとなる霧島大連山は完璧に雨だからである。万が一降らずともあたり一面その名の通り霧、霧、霧。じゃあ雨や霧でなぜ悪いのか説明しましょう。今大会のテーマ「変革と調和」“シンフォニーinかごしま”はダテや粋狂でネーミングされたわけではない。大自然の中に身をおき、コミュニケーションの原点である音楽を体感することで、各々の今を見つめ直そうという趣向である。ホテルに閉じこもって、パーティーして終わりではないのである。動きのある大会である。霧島のパノラマも当然趣向の中に盛り込まれているわけだ。霧島九面太鼓の大太鼓の皮は両面張り替えて300万円かかる。雨、霧で良いはずがない。だが、発表された週間天気予報の結果は、雨であった。しかもずっと雨であった。大会は失敗である。いや大会を受けた段階でそれは決まっていたのかもしれない。黎明さつま全体に締めと悲壮感が漂いだし、やばい雰囲気になってきた。全国に雨具の準備をと発信し、霧島神宮にテントを張る検討に入る。テント張り費用70万円也。無理である。どうしようもない……。



10月3日早朝、晴れている。霧島も晴れていた。天は見離さなかった。涙、涙。そして皮肉にも我々にとっては嵐のような一日が始まり、そして終わった。ご来鹿頂いた皆さん、本当に有難うございました。そして黎明さつまをここまで見守って下さった会員の皆様、有難うございました。先輩から手渡された緑友の松明は確実に未来へ引き継がれるでしょう。拙い乱文ご容赦頂き、最後に広島大会の盛会と全国印刷緑友会の弥栄を心よりご祈念申し上げ、乾杯。

第41回 全国印刷緑友会鹿児島大会 参加者コメント

平成10年10月3日6時30分徳島12会の5名は、神戸印刷若人会と大阪青年印刷人クラブとで「大阪湾連合鹿児島訪問団」結成するために、大坂伊丹空港へ向けて出発しました。

空路、鹿児島空港へ到着した訪問団は、大会実行委員会「黎明さつま」の温かい歓迎と、行き届いたご配慮のお陰で、無事に大会会場へと到着した。はずかしながら自分としては、福岡より南九州の地へ足を入れるには初めてであり、空港からの交通手段全然わからず、とても不安でした。しかしやはり南国薩摩である、とても暑かった（四国の人間が見ても）。

やがて、霧島国際音楽ホールみやまコンセール厳かにもアイネ弦楽四重奏団の妙なる音楽の中、鹿児島大会が開会となりました。ただ綱領唱和の時には、司会の指名で「はい」と返事をして登壇したが、舞台での立つ位置もわからず、慌てて客席を眺めると、松浦全国緑友会会長が最前列中央の、ほの暗い所でニヤニヤ微笑んでいた。「こりゃアカン」と舞台中央らしき所で開き直って、綱領唱和を始めたが、今思い出しても冷や汗が出る思いです。（黎明さつまの岩重さんゴメンナサイ）。

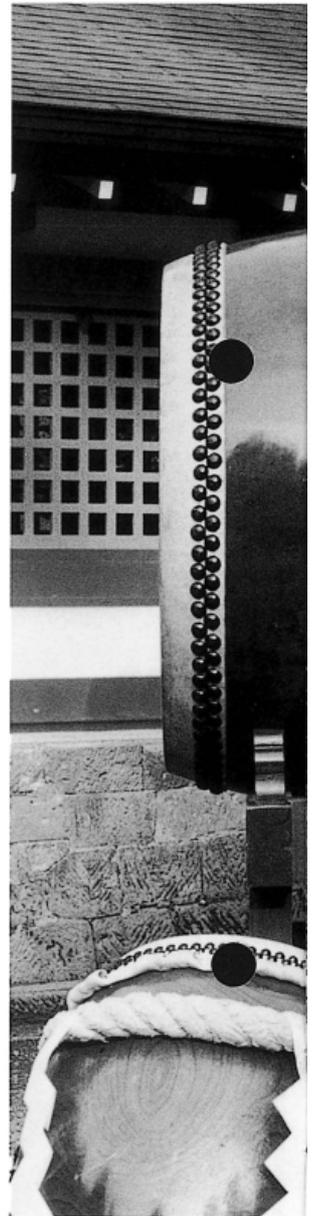
やがて式典も無事に終わり、記念音楽会の後全員、霧島神宮参拝となり、荘厳な本殿で、全国緑友会主要メンバーの一員に加えていただき、お祓いを受けた感動は、今も忘れることができません。今後も家族で二度三度と参拝したいと思います。

又、霧島九面太鼓の迫力ある演奏は、神宮の雰囲気とで、不思議な太古（太鼓）の世界を感じ、原始の人間本能を呼び起こされるきがしました。

とにもかくにも、岩重会長を始め黎明さつまの会員のご努力とご苦勞に感謝しつつ、又、鹿児島のお世話になった会員諸兄、又、又、薩摩の、とても言葉に言い表せないほど、美味しかった焼酎にも感謝して、報告の記を終わります。

最後に、「鹿児島ほど、おごっつおは、でけんけんど、徳島のうちんとも、ええと、おもうけん、ことしの5月29日の総会に、いっかい、きてみへんで。」

（記：徳島一二会 乾 孝康）





今回、やまなし印刷若人会から5名参加し、私は、今回初めて全国印刷緑友会に参加させて頂きました。行くまでは、不安でいっぱいでした。前日までは、台風の影響もありましたが、当日は、“晴天”とても気持ちよい出発ができました。鹿児島空港に到着し、黎名さつまの皆様方に、あたたかく出迎えて頂きスムーズに大会に参加させて頂きました。

今回の大会で「変革と調和」のテーマに、大自然で聞く演奏はとてもリラックス出来ました。霧島神宮では、ふだんでは聞けない霧島九面太鼓の迫力に圧倒されました。

ホテルに着き、温泉に入りほっと気が休まりました。懇親会では、豪華な料理と美味しい“さつま焼酎”がまっていて、ついつい美味しく2杯、3杯とおかわりしてしまいました。とても、心なごむ懇親会でした。

最後になりましたが、黎名さつまの皆様お疲れさまでした。印刷業界の流れは早く、それだけに情報交換が大切になってくると思います。この様な、ふれあいの場を作って下さいまして、本当にありがとうございました。

(記：やまなし印刷若人会 浅井裕之)

写真で見る鹿児島大会





実行委員長 あいさつ



会長 あいさつ



ご来賓あいさつ 全青協
神田貞利 議長



乾杯 長尾 直前会長

PR TIME



名古屋セミナー



金沢30周年記念式典



徳島総会



九州・山口青年印刷人大会 福岡印刷若葉会



茨城40周年記念式典



次回 広島大会

平成10年度 第2回常任幹事会

日時 1998.7.12 午前8時00分
場所 岐阜長良川ホテル会議室

1. 開会 (江馬氏)
2. 議長選出 (常任総務江馬氏)
3. 出席者の確認
4. 資料確認
5. 議事録作成人名 (木下氏)
6. 会長挨拶 (松浦氏)
7. 直前会長挨拶 (長尾氏)
8. 報告事項
9. 審議事項

①青森総会事業報告及び決算承認の件 (沢田氏)

参加グループ34. 参加人数163名。別紙により、事業報告・決算書報告があった。その中でグループ長・常任幹事会議会場費は、緑友の会計より支出する。県印青経より補助金については、今後は登録料



の範囲内の予算で支出する。事業・会計報告は常任で異議なく可決、承認された。総会・大会・セミナーの補助金については、基金より貸付を行うことを確認し了承した。

②鹿児島大会の件 (岩重氏)

第41回鹿児島大会平成10年10月3日(土)霧島みやまコンセール/霧島ロイヤルホテル
タイムスケジュール等別紙パンフレットで概略説明があった。登録料・ゴルフ等又同伴者・子供の料金については検討してもらうことにした。

③名古屋セミナーの件について (水谷氏)

日時 平成11年2月20日(土)
場所 名古屋国際会議場
登録料 12,000円 テーマ/会社のソフトランディング
草案 (No.2) 別紙について報告があった。

10. 協議事項

①徳島総会の件 (乾氏)

日時 平成11年5月29日(土)
会場 徳島プリンスホテル 徳島市万代町
登録料・テーマ・スケジュール等については未定と報告があった。

②広島大会の件 (福田氏)

日時 平成11年8月21日(土)
場所 広島プリンスホテルを仮押さえしている。
登録料・内容については検討中と報告があった。

③40周年記念誌の件 (小倉氏)

資料等を集めるのに苦慮していると説明があった。今後編集委員会で協議をしていく。データ保存はマックのエクセルでやっている。



④名簿発行の件 (棚橋氏)

9月末に発行出来ると経過報告があった。

⑤緑友サーバーの件 (白井氏)

プログラムを開いたら7~8名の会員名簿の登録があった。セキュリティー等の問題がまだまだであると説明があった。メールアドレス(緑友サーバーに登録をする)まず行動を起こす。
各グループの会費請求の件で現在名簿のデーターがあるので会長・会計を引き出して、会員数については各グループ長に電話かFAXで確認を取って行く、徐々にデーターを構築して完全なものにしていく。

11. その他

大牟田印刷研クラブ・下関青年印刷人、昨年まで会費が振込まれていたが今年はどうか。松浦会長にお願いする。10年度のグループ長名・会計担当名簿については各地区のブロック担当で確認をして早めに総務江馬氏まで連絡をする。

1. トップ印刷人セミナー 平成10年9月5日(土) (大阪青年印刷人クラブ)

1. 40周年記念式典 平成11年6月12日(土) (金沢青年印刷人クラブ)

1. 九州・山口青年印刷人大会 今年中止 平成11年6月2日開催予定(福岡印刷若業会)

1. 文京緑友会40周年記念大会 社会情勢を考え、内輪で開催

1. 次回の常任幹事会はいつ開催するか。

1. 2000年度のセミナー・総会の開催地立候補について。

12. 審議協議事項の確認 (木下氏)

審議事項の①~協議事項の⑤までその場で報告をした。

13. 前回議事録の確認 (木下氏)

第41回青森総会事業・会計報告及び第1回グループ長・常任幹事会議事録について了承された。

14. 講評 (島氏)

15. 閉会 (松浦会長)

緑友サーバーの活用次第では緑友がもっともっと変わるのではないかと考えていると閉会の挨拶があった。以上で議事を終了し11時00分に閉会した

解散(拍手)

平成10年度 第3回グループ長・常任幹事会

日時：1998.10.3 17：30

場所：霧島ロイヤルホテル

1. 開会（江馬氏）
2. 議長選出（東京プロセス青年部青樹会山田弘文氏）
3. 出席者の確認（自己紹介）
4. 資料確認
5. 議事録作成人氏名（木下氏）
6. 会長挨拶（松浦氏）
7. 直前会長挨拶（長尾氏）
8. 報告事項
9. 審議事項

① 名古屋セミナーの件（水谷氏）

第32回全国印刷緑友会名古屋セミナー

テーマ 会社のソフトランディング

日時/平成11年2月20日（土）

場所/名古屋国際会議場レセプションホール（別館4F）

登録料/12,000円

講師の先生：横田濱夫氏・内藤明亜氏に決定したと報告があった。予算案について別紙で説明があった。関連団体のオープン参加を認めるかについて、常任幹事会で参加を認めることを異議なく可決、承認された。

10. 協議事項

① 徳島総会の件（乾氏）

第42回全国印刷緑友会とくしま総会

日時/1999年5月29日（土）・30日（日）

場所/徳島プリンスホテル（徳島市万代町3-5-1）

TEL 0886-24-1120

登録料/28,000円（宿泊料込み）同伴者20,000円

主催/全国印刷緑友会 主管/徳島一国会 参加予定/120名

テーマ/阿波Green Friends 起こせGreen Wave!

総会・懇親会スケジュール 5月29日（土）

登録受付 13：00～14：30

総会 14：30～16：00

記念撮影 16：00～18：30

分科会 16：30～18：00

休息 18：00～18：30

懇親会 18：30～20：30

5月30日（日）

グループ長・常任幹事合同会議 7：00～9：30と説明があった。登録料についてはもう少し安く検討してもらうことにした。検討中と報告があった。

② 広島大会の件（中川氏）

第42回全国印刷緑友会広島大会

テーマ/ビックバン

日時/1999年8月21日（土）広島プリンスホテル

主催/全国印刷緑友会・主管/広島青年印刷研究会

登録料（未定）登録者を200名前後予定している。

カラーパンフレットで説明があった。プランについては検討中と報告があった。日程について1999年8月21日（土）に異議なく可決・承認された。

③ 40周年記念誌の件

（小倉氏）

全国印刷緑友会

各会グループ長各位

40周年誌編集委員会

委員長 松浦 正欣

平成10年10月吉日

謹啓 時下益々御清祥の事とお喜び申し上げます。

日頃は緑友会活動にご協力を頂き誠にありがとうございます。さて40周年を迎えた昨年末、40周年記念誌の編集を進めてまいりましたが、各グループ紹介の頁に出稿をいただきたくこの度のお願いとなりました。別紙の要領にてお願いいたします。諸先輩にお話を伺うなど時間も必要と思いますが、未来に残す文となると思いますのでよく検討下さい。又皆様に原稿をいただいた後も本全体としてのある程度の文体や言いまわしの調整もさせて頂くことになると思います。その際は必ず校正をお出ししますが、ご協力の程お願い申し上げます。

11月末までぐらいに資料の提出をお願い致しておりますと別紙の通り報告があった。

④ 名簿発行の件（棚橋氏）

9月末発刊と言っておりましたが、やっと10月11日にCD-ROMと冊子をセットにして2,000円で各グループ長宛に発送をすると報告があった。料金については会計の方に振込をお願い致しますと説明があった。

⑤ 緑友サーバーの件（白井氏）

青森総会のときに話がありましてから、緑友サーバーという名前でネットワーク・サーバーをためしてみようという試みで運用を初めてみました。6月3日（水）12：52分に岐阜の安藤さんから緑友おめでとうというメールを頂いた。71件の掲示板の掲載があった。名簿のデータを1800名分棚橋さんからいただきコンバートして検索したと報告があった。

⑥ 平成11年度2000年のセミナー、総会、大会立候補受付について。

2000年の大会を長崎青年印刷人会と佐世保印刷若汐会で合同で主管をしたいと立候補があった。総会を札幌青年印刷人の会で主管をしたいと立候補があった。最終決定については11月の常任幹事で決定する。

11. その他

① 会計より会費の未納グループ（山形印刷研修会・福島印刷彩友会・新潟県印刷新世会・神戸印刷若人会・徳島一国会・大分印刷若梅会）以上6グループ早めに振込をお願いします。10月2日現在と報告があった。（会計山口氏）

② 前回の議事録で九州・山口青年印刷人大会平成11年6月2日とありますが6月5日に訂正してお詫び致します。

12. 審議 協議 事項の確認（木下氏）

13. 前回議事録の確認

14. 講評

15. 閉会

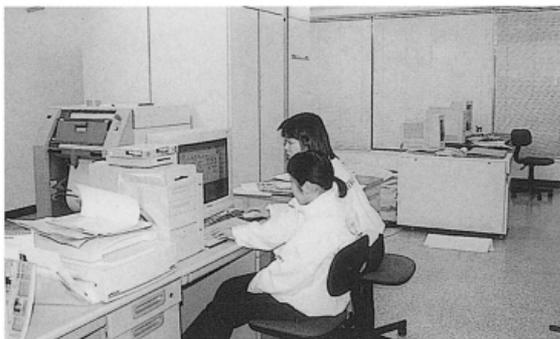
以上で議事を終了し19：00に閉会した。解散（拍手）



緑友の皆様、メディアプランです。

平成10年の6月（機械が動き出したのは7月ですが）我がメディアプランは誕生しました。この会社は、緑友会が生んだ会社と言っても過言ではないのです。全国どの会にもある風景、例会後の二次会の酒の上での話、話題は不景気に始まりダンピングの話。どこにでもあるはずですが。ここで「政治が悪い」とかで終われば良かったのですが、対策を考え出してしまいました。即行動に移し平成9年10月にマルチメディア研究会なる会を発足しまして検討を始めました。

「各社の体質改善と企画力、提案力をつけること」これが私達の出した答えでした。マルチメディア研究会は新会社設立準備会へと形を変えて「待ちの営業」からデジタルの特徴を生かした幅広いサービスを展開する会社作りが始まったのです。メンバーは当然全員が緑友会会員なのです。（有）青山グラフィックの青山 実、（株）小倉印刷の新山 武志、関東印刷（株）の渋谷 浩次、（株）きど印刷所の城戸 憲次、タカハシ写真製版（有）の高橋 裕、（株）二鶴堂印刷所の小倉 克夫、野澤印刷（株）の野澤 克行の7人です。



数あるオンデマンド印刷機の中から Chromapress50i（国内第1号機）を選んだ理由は企画性の高さです。小ロットのカラーパンフレット、A2のポスター、横断幕や看板用の長尺物、両面カラーの小ロットページものなど今まで出来なかった仕事が得意な機種です。山梨の井上さんから励ましのお電話を頂き、名古屋而立会OBの岡田 吉生さんはセッタ履きでおみえになり、「これが本当のイメージセッタ」なる高尚なギャグをいただきました。文京緑友の白井 慶吾さんが提案している様に緑友の皆様が利用する事が出来る会社です。用途に応じ、井上さんのE-プリント、岡田さんのドキュテック、そしてわが社のクロマとお使い分けいただければと思います。緑友に作っていただいた会社が緑友に恩返しをさせていただければ幸いです。

株式会社 メディアプラン
代表取締役 青山 実

各地事業報告

百万石の城下町から新風を
金沢青年印刷人クラブ
創立30周年記念大会



青年印刷人は未来に向かって
印刷文化発展に貢献し続ける！

印刷はアートである。

事業日程（予定）

1. 記念式典及び懇親会
●とき 平成11年6月12日(土)
●ところ 金沢ニューグランドホテル
2. 記念展示会
●とき 平成11年6月12日(土)～13日(日)
●ところ 石川県産業展示館2号館
3. 記念セミナー
●とき 平成11年6月12日(土)
●ところ 石川県産業展示館2号館2F

4. 登録費
15,000円(宿泊費別途)
同伴者10,000円

※印刷関係(石川印刷工業組合主催)
※印刷関係(石川印刷工業組合主催)
※印刷関係(石川印刷工業組合主催)

※当日印刷関係(石川印刷工業組合主催)
※当日印刷関係(石川印刷工業組合主催)

※当日印刷関係(石川印刷工業組合主催)
※当日印刷関係(石川印刷工業組合主催)

金沢青年印刷人クラブ
〒921-8164 石川県金沢市
TEL (076)291-0557
FAX (076)291-7812

◆ 創立30周年記念大会

- 登録費 15,000円(宿泊費別途)
同伴者 10,000円
- 記念式典及び懇親会
とき 平成11年6月12日(土)
5:00PM～
ところ 金沢ニューグランドホテル
- 記念展示会
とき 平成11年6月12日(土)～
13日(日)
ところ 石川県産業展示館2号館
- 記念セミナー
とき 平成11年6月12日(土)
2:00PM～
ところ 石川県産業展示館2号館2F

全国印刷緑友会名簿完成！ 初回プレス限定



制作担当 名古屋而立会

やまなし印刷若人会 Windows DTP勉強会

第10回講座

日時：平成11年1月9日(土)
午後5時～7時
会場：山梨厚生年金会館
講師：プロセス資材 様
内容：Windowsの環境について
(出力、PDF、DTPソフト、通信等)

第11回講座

日時：平成11年2月10日(水)
午後7時～9時
会場：甲府市総合市民会館
講師：リョービ(株) 様
内容：Windowsの環境で動く
専用組版機について

第12回講座 (最終回)

日時：平成11年3月19日(金)
午後7時～9時
会場：甲府市総合市民会館
講師：(株)光文堂 様
内容：未定

A Relay Essay

名古屋而立会 浅井 宏

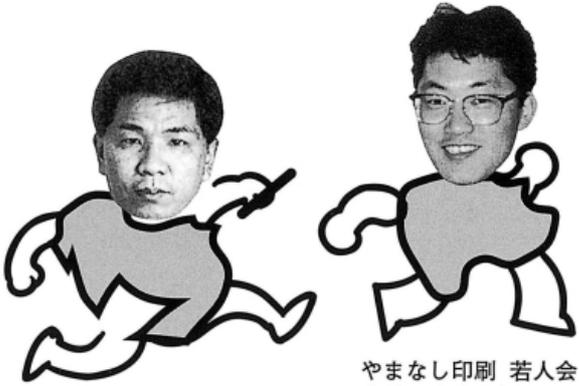
こんにちは、緑友の皆さんお元気でお過ごしでしょうか。新しい年が明けてもまだ暗いトンネルに入ったまま明るい所に出ることがなかなか出来ません。非常に景気が悪く、経済面も暗いニュースばかりで、明るいニュースは少ないのですが、こういう時こそ、チャンスがあるのだと思うのです。だからこそこちらからアクションを起さなければなりません。モノが売れない時代ですから、緑友の皆さんはいろいろなものを売ろうとして研究を続けて見えるでしょう。そういう時代は人と人との接触とか、情報収集が非常に大事ですから、緑友の存在が重要になってきていると思います。そこで名古屋而立会の主管によりセミナーを開催することになり実行委員長 水谷 元 君はじめ而立会メンバーが一丸となって準備しています。

今回は、会社のソフトランディング（アゲインストの風の中、伸ばせ飛距離を）テーマに開催しますので多数の参加をお待ちしております。

それと今回のリレーエッセイを沖縄県印刷若潮会の宮城 徳仁君からTELもらって頼まれたのに原稿を書くのを忘れてしまいすみませんでした。

尚、名古屋セミナーに参加頂いた方には、名古屋にしかない刺激的なお店？！をご紹介しますので、ぜひ名古屋にきてちょ！

次回のリレーエッセイはやまなし印刷若人会の小林 隆広さんです。



名古屋 而立会
浅井 宏 氏

やまなし印刷 若人会
小林 隆広 氏

次号の担当は

小林 隆広 氏 印刷の王文社
〒400-0064 山梨県甲府市下飯田 1-6-9
TEL(055)226-2497 FAX(055)222-4785



◆第32回全国印刷緑友会名古屋セミナー

開催日：平成11年2月20日(土)

会 場：名古屋国際会議場 レセプションホール(1号館4F)

登録料：12,000円

主 管：名古屋而立会



◆第42回全国印刷緑友会徳島総会

開催日：平成11年5月29日(土)・30日(日)

会 場：徳島プリンスホテル

登録料：28,000円

主 管：徳島一代会



◆第42回全国印刷緑友会広島大会

開催日：平成11年8月21日(土)

会 場：広島プリンスホテル

登録料：

主 管：広島青年印刷研究会